

奈良県文化財の日 2011

古文書から学ぶ竜門の歴史

—上田家文書の世界を訪ねて—

中世以降、吉野町北部から宇陀市南部にわたる地域は竜門と呼ばれていました。そのなかの山口村で代々庄屋をつとめた上田家には中世から近代にいたる1万点を超える文書が伝わります。



この上田家文書をテーマに、竜門の歴史スポットの見学、文書の展示、講演会を行います。午前の部では上田家住宅をはじめ吉野山口神社等の旧跡を吉野町教育委員会の案内で訪ねます。午後の部では、吉野町中央公民館で上田家文書の展示公開と講演会を開催。上田家文書を通じて、村のくらしの歴史を体感し、難解と思われがちな古文書の世界を身近に感じていただきます。

・主 催 奈良県教育委員会

・日 時 平成23年11月13日(日)

※荒天時中止(午前7時時点で気象に関する警報が発令されている場合は中止とします)。

・集合場所 10時に近鉄大和上市駅。(専用バスで吉野運動公園へ)。
マイカーで参加される方は、10時15分に吉野運動公園へ集合
(駐車場有り)

・行 程 吉野運動公園より徒歩で、山口の集落を散策。
運動公園→吉野山口神社→薬師寺→菅生寺→上田家→運動公園。(約1時間)

散策終了後、吉野町中央公民館へ移動(専用バスまたはマイカー)

午後1時30分～ 講演会、文書の展示公開

講 師 京都女子大学文学部 綾村 宏 教授

・参加方法及び定員

往復葉書に①「古文書から学ぶ竜門の歴史」、②住所・氏名・電話番号、③参加人数(1枚あたり2名まで)、④バス利用の有無を記載し、県文化財保存課へ郵送して下さい。

10月28日(金)必着。定員50名(申込多数の場合は抽選)。

参加無料。

・その他 公民館に駐車場・休憩室有ります。

昼食は各自でお願いします。

・申 込 先 〒630-8502 奈良市登大路町30 県文化財保存課

・問 い 合 わ せ TEL 0742-27-9864